## 校内研修支援のメニュー例(高等学校、特別支援学校向け)

栃木県総合教育センター研修部

## A 組織力の向上のために

| No. | テーマ     | 時間の<br>目安(分) | 主な内容                               |
|-----|---------|--------------|------------------------------------|
| 1   | 学校組織マネジ | 30           | 組織としての第一歩を踏み出そう                    |
|     | メントの考え方 | }            | ・学校組織マネジメントとは何だろう                  |
|     | を取り入れる  | 60           | ・学校組織マネジメントの手法を生かすとは               |
| 2   | ミッション   | 60           | 我が校のミッションとは何か。そして現状は?              |
|     | マネジメントか | }            | ・我が校のミッションを考える・SWOT分析で現状把握         |
|     | らの目標づくり | 120          | ・「目指す学校像」と「3年後の目指す姿」からの目標づくり       |
| 3   | 「ロセナタ」の | 60           | 児童生徒の「目指す姿」の実現に向けて                 |
|     | 「目指す姿」の | }            | ・「目指す姿」実現のための課題を探る                 |
|     | 実現に向けて  | 120          | ・児童生徒が「目指す姿」になるために、学年や部で具体的な活動を考える |
|     | 教職員の    | 60           | 学校の危機を全教職員で見直すことで、                 |
| 4   | 危機管理意識を | }            | 組織としての危機管理能力を高めよう                  |
|     | 高めるために  | 120          | ・危機管理意識を高める・体罰を許さない学校づくり           |
| 5   | 地域と学校で  |              | 学校・地域で、児童生徒を育もう(保護者・地域と一緒に)        |
|     | 子どもたちを  | 60           | ・我が校の目指す児童生徒の姿とは・我が校の危機を考える        |
|     | 育むために   |              | ・地域、家庭、学校それぞれの立場でできること             |

## B 授業力の向上のために

\* B-No.2, No.4は、研究授業の時間を含めます。

| _   |                   |                |  |  |
|-----|-------------------|----------------|--|--|
| No. | テーマ               | 時間の<br>目安(分)   | 主な内容   |  |
| 1   | 授業研究会を 取り入れる      | 30<br>~<br>60  | 学校に授業研究会を取り入れよう ・授業研究会を行うよさとは ・授業のビデオを用いた模擬授業研究会を体験する  |  |
| 2   | 「授業を見る」<br>視点を考える | 90             | 授業改善につながる「授業の見方」を考えよう ・「授業を見る」ポイントとは ・授業のビデオを用いた授業分析   |  |
| 3   | 授業づくりの<br>ために     | 60<br>{<br>120 | 授業を工夫して授業力の向上を目指そう ・授業づくりのポイントとは ・問題づくりの工夫   |  |
| 4   | 授業研究会を<br>見直す     | 90             | 今、行っている授業研究会のさらなる活性化<br>そして、学校力の向上につなげるために<br>・今ある授業研究会の課題解決に向けて ・同僚性の高まりを学校力につなげる<br>・若手の授業からの学び、ベテランの授業からの学び |  |

- ★ 受付は、随時行っています。まずは、電話またはFAXでお問い合わせください。 (研修部 TEL:028-665-7202 FAX:028-665-7218)
- ★ 実施期間は6月~2月です。
- ★ 学年、教科単位など、少人数の研修でもお気軽に御相談ください。
- ★ ここに示したメニュー例の多くは、少人数グループでの演習や研究協議を中心とした ワークショップスタイルで構成されています。



内容の詳細については、講師から学校に打合せの連絡を差し上げます。担当の先生から研修を企画するに当たっての課題意識や希望などについて話を伺い、相談しながら研修内容を決めていきます。